

「七夕の街ひらつか」では、いくつもの七夕に出会うことができます。それは全国的にも有名な「湘南ひらつか七夕まつり」であったり、七夕のネーミングを施した商品、あるいは七夕囲碁大会など、さまざまなジャンルの七夕です。

その中で、平塚駅北口周辺では、足元に注意を払うと星座絵の存在に気づくことでしょう。これはショッピングモールエ事で、商店街にちりばめられた星座たちです。

歩道や道路には、タイルや色を違えた石をはめ込んだものなど、星座のデザインはバラエティーに富んでいて、見つけるごとに星座ひろいをしている気分させてくれます。

この星座絵は、織女星・牽牛星が天高く昇るころの星座を各所に正しく配置しています。星座絵を探して歩けば、夏の夜空を散歩している気分になれるかもしれません。また、これらの星座絵をよく見てみると、同じ星座でも複数のデザインがあるもの(みずがめ座)、色違いの石で配列されているもの(かんむり座)などがあり、それぞれに工夫が感じられます。さんかく座のようなあまり馴染みのない星座にも出会え、これもまた星への興味を誘います。

星たちに出会えるのは夜空だけとは限りません。街のなかにも星たちは息づいています。

「街の星座絵を探して」(露木三恵子)

『里に降りた星たちを訪ねて』(2017.1 平塚市博物館・星まつりを調べる会)より

## 【平塚市商店街 星座絵タイル 配置マップ】



### 平塚市商店街 星座絵タイル 配置マップ

2015.2 調査 2015.10 作成  
2024.12 確認調査・改訂

平塚市博物館 星まつりを調べる会が  
2015年に作成したマップに  
加筆修正しました

みずがめ座には絵が3種類あります  
(④⑤⑥でそれぞれ異なります)  
⑤かんむり座と大門通りの⑥ペガス座は  
色違いのタイルパターンで描かれたもの。  
てんびん座は2種類あります(石と陶板)

星座は7月上旬夕方から  
深夜までに見られるものが主ですが  
ふたご座は例外です。

工事等により  
一時的に撤去されていたり  
戻った際に位置が変わる場合があります。  
壊れて外されてしまうことも  
考えられます。

⑤のペガス座、⑧やぎ座、⑩いるか座は  
消滅しました。

1) 星まつりを調べる会：月や星と関係がある  
歴史遺物や行事を採り、調べた平塚市博物  
館のワーキンググループ。2004年4月～2017  
年3月の期間に活動しました。

## ■これは、なに座だろう？



①こと座



②わし座



③みなみのうお座



④みずがめ座



⑤みずがめ座



⑥みずがめ座



⑦ペガサス座（こうま座）



⑩いて座



⑪てんびん座



⑫てんびん座



⑬へび座・へびつかい座



⑭おとめ座



⑮かんむり座



⑰うお座



⑱アンドロメダ座



⑲はくちょう座



⑳ヘルクレス座



㉑うしかい座



㉒さんかく座



㉓ペルセウス座



㉔カシオペヤ座



㉕ケフェウス座



㉖こぐま座



㉗ふたご座



㉘おおぐま座



⑧やぎ座（消失）



⑨いるか座（消失）



⑩ペガサス座（消失）

※ 地図及び写真については令和7年1月18日平塚市観光協会主催「湘南ひらつか観光フェスティバル2025」  
基調講演「商店街に仕掛けられた昭和の謎 ～七夕星座絵タイルを解く～」配布資料より転載

## 平塚星座絵・ひみつガイド

### 1. なぜデザインがばらばらなのか

パールロード、銀座通りを皮切りに、あちこちの街区が個別に整備されて行きました。このとき、市役所の工事担当課や業者もまちまちでした。このため、デザインも不統一になり、いま、かえってさまざまな謎を秘め、たどる人を楽しませてくれます。

### 2. さそり座の謎

星座絵タイルの配置は実天をなぞっています。それなのになぜか、夏の人気星座さそり座が配置されていません(てんびん座といて座の間にあるのが妥当)。じつは「怖い」と避けられて当初から用いられなかったのです。

### 3. 星座名の謎

星座名が書かれているものといないものがあります。書かれているものでは紅谷町のへびつかい座、おとめ座のみが学名で、それ以外は18世紀にパリで刊行されたフラムスチード天球図譜第2版の図版に書かれた星座名と一致しています。したがって基本的にはフランス語なのですが、現代のフランスで通用している星座名とも異なるかもしれません。

### 4. 織姫の相手が！！

おりひめ星はこと座のベガ、ひこ星は一般にわし座のアルタイルとされることから、七夕会場の中心となる交差点には、このふたつの星座を一組にして配置されています。ところが、2015年に調べたところ、写真19の一組は、こと座と「ヘルクレス座」になっていました！工事などの後、紛れてしまったのでしょうか。星の世界も、いろいろあるのですね・・・がんばれ、ひこ星！

(澤村泰彦)